

地藏堂一金時山一乙女峠

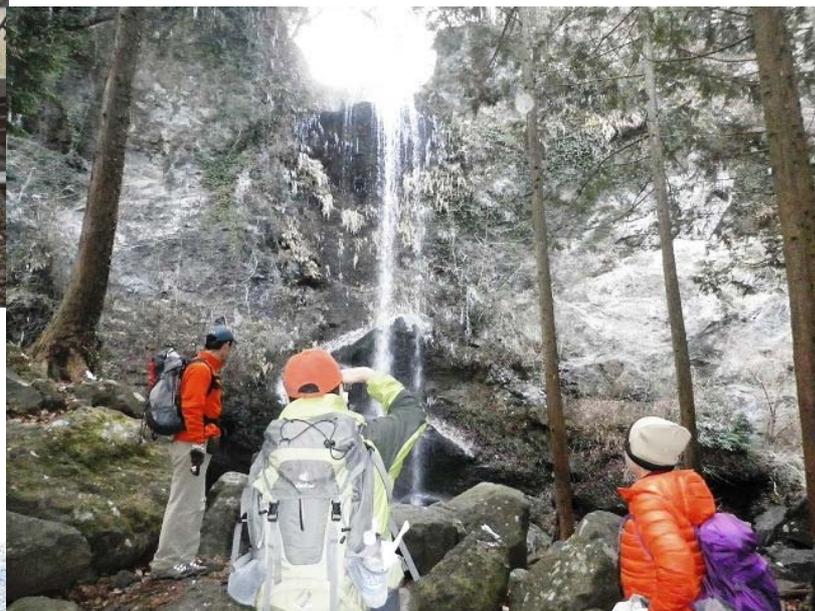
山行日：2014.1.12 参加者/th, sugi, san, onu, kawa, iso, tau, ai, kuro, ura, ima

天候：晴れ

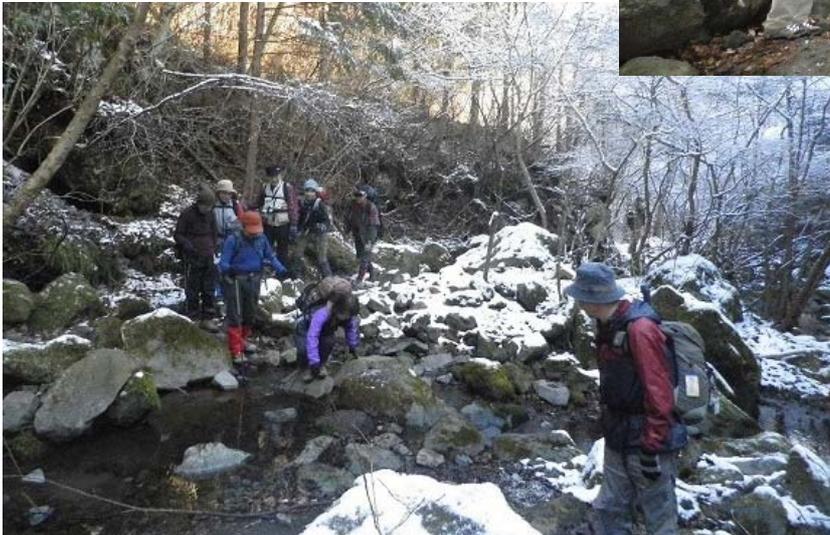
コース：新松田/8:10ー地藏堂/8:50ー夕日ノ滝/9:15ー丸鉢山/11:20/12:10ー金時山
/13:00ー長尾山/14:10ー乙女峠/14:45ー乙女口バス停/15:37



青空は見えているが富士山方向には
多少の雲が湧いている、はたして富士山の顔を拝めるか

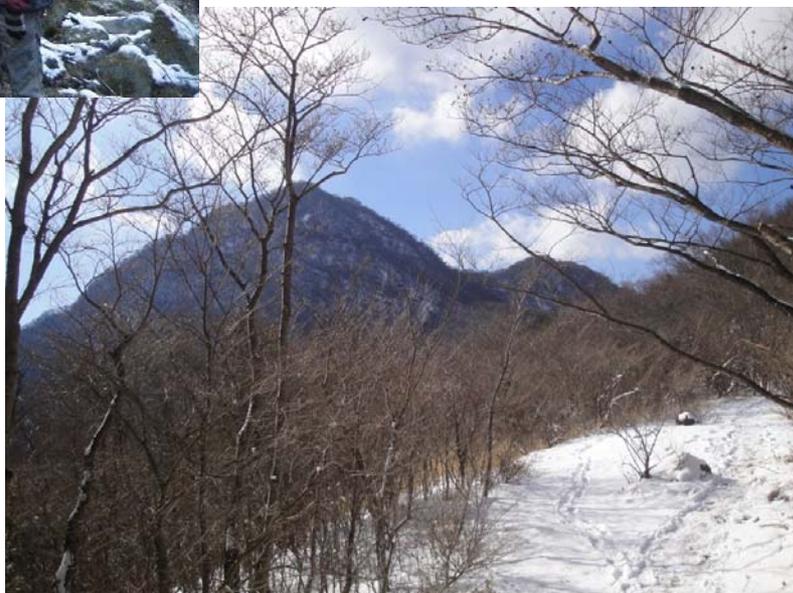


まず夕日の滝に立ち寄って
足慣らし



残雪があり徒渡箇所では慎重に
滑らないように・・・

支尾根に乗り、さらに一歩ずつ
高度を稼ぐ
やがて金時山が左に見えてきた





青空の下、足取りも軽快です
主尾根に出ると、そこには
富士山がまさに山の見本のようにお出迎えです



他のハイカーも
大感激していました

時間も 11:30、金時山に着いたときには雲で隠れて
しまわないか、富士の見えるここで弁当とした

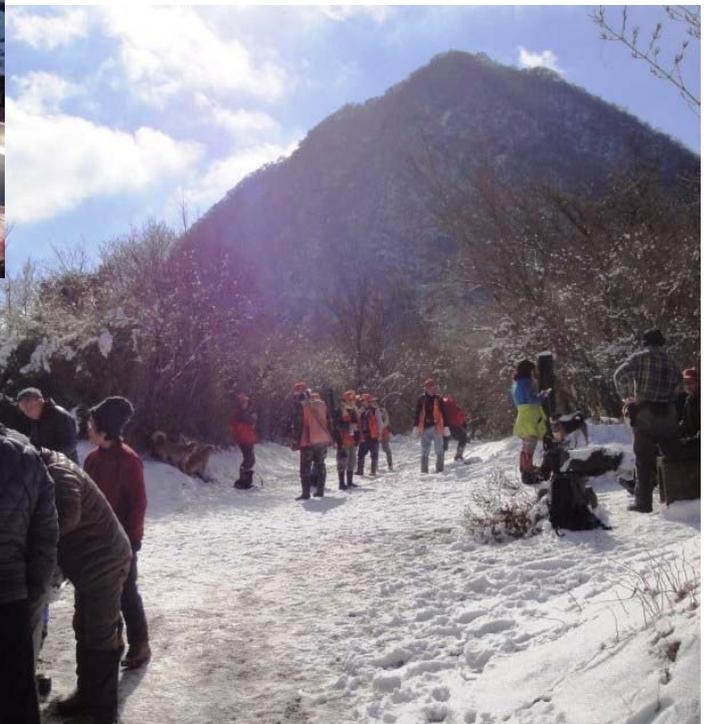
そうと決まれば、早速おでんを食べる準備に
取り掛かる

特に女性たちの仕事ぶりはさすがに、手早かった
結構このような場に慣れているつわものようだ
男共はただ見守るばかり・・・





暖かいおでんを食べたら、お汁粉もあるよ・・・



お汁粉は
Ura さんのサプライズメニュー
でした。一品余計に美味しく
ごちになりました
猪が尾根に逃げたとのことで
ハンター8名が猟犬と共に
臭いに誘われ、近くで遠見に・・・



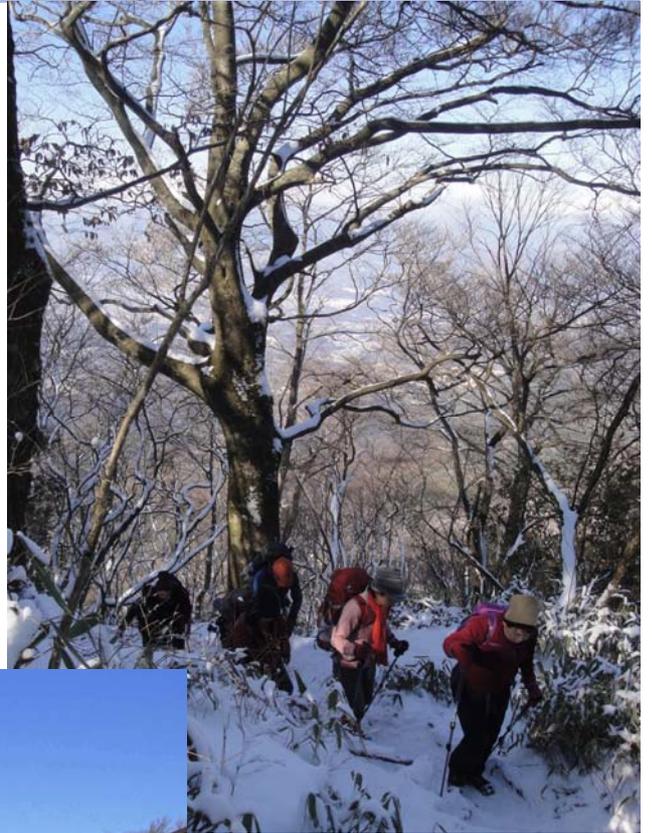
富士山山頂が
隠れないうちに
集合写真



アイスバーン
状態では
ないので
アイゼンは
装着せず
慎重に
一歩ずつ
すすむ



山頂直下の階段群、新人さんも必死です



危険な階段もおしまい
お約束通りに
富士山がお出迎え



金時山山頂は冷たい風が
吹きぬけていたので
あまり長居はできなかった

先に食事を済まして正解だった



ザックザックとアイゼンを利かして
下降を開始





平坦な長尾山で立ち休憩

アイゼンを脱いで更に下り
乙女峠から最後の富士山を見納め
逆光でうっすらと・・・



植林帯を下って車道に降り立つ

登山口のバス停時刻表を見るとグッドタイミング
10分後にバスが来た
終わりよければ
全てよし・・・

